



株式会社ワールドコーラル SDGs宣言

当社は、「宝石珊瑚を通して海洋資源の保護を行う」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年10月20日

株式会社ワールドコーラル
代表取締役社長 近藤 健治



重点項目(ターゲット2030)

だれもが安心して働ける職場づくり

従業員一人ひとりが多様性を認め合い、だれもが安心して働ける職場づくりに努めます。熟練者による若手の育成に注力し、培ってきた技術・技能の伝承に取り組みます。

【主な取り組み】

- ・ハラスメント対応 ・柔軟な勤務体制への対応
- ・社員の要望の把握 ・適材適所の人材配置
- ・OJTを活用した技術・技能の伝承(目利き力、歴史・文化など)



地域社会への貢献

高知県特産の「宝石珊瑚」の加工・販売を通じて、地域課題の解決や地域経済の活性化に取り組みます。また、催事など地域行事へ積極的に参加し、地域とのつながりを大切にしていきます。

【主な取り組み】

- ・高知県特産の宝石珊瑚の文化を世界に発信
- ・土佐沖の珊瑚を宝石や美術彫刻品として全国販売(地産外商の推進)
- ・地域行事への積極的な参加



限りある天然資源の保護と継承

珊瑚協会を通じてサプライヤーへの漁獲領域の制限や漁獲期間を明確に定め、限りある海洋資源の保護に注力するとともに、宝石珊瑚の文化と産業を後世につなげていきます。

【主な取り組み】

- ・サプライヤーへの漁獲・燃料制限
- ・稚苗放流による宝石珊瑚の保護・育成
- ・宝石資料館「35の杜」の運営



ガバナンス体制の強化

皆さまの大切な情報を適切に保護・管理し、更なる情報管理体制の強化に取り組みます。また、リスクマネジメント対策などガバナンス体制の強化に努め、皆さまから信頼され続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・厳正かつ適正な情報管理
- ・法令等順守の徹底
- ・情報管理に関する社内研修の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。